

入学者各位

学校法人 立志舎
事務局 入学係

奨学金を希望する皆さんへ

ご入学おめでとうございます。

さて、本学入学後に奨学金を希望する方は、裏面の「日本学生支援機構 奨学金案内」をよく読み、「奨学金申込依頼書」に必要事項を記入して提出してください。

また、日本学生支援機構の予約採用候補者に採用されている方は、下記の要領で必要書類を提出してください。

記

【提出日時】 動物各学科

⇒2026年4月3日（金）

特別クラス（会計学科・情報管理学科・法律学科・行政学科）

⇒2026年4月7日（火）

普通クラス（上記以外の学科）

⇒2026年4月9日（木）

【提出場所】 日本学生支援機構 説明会場

【提出書類】

新規（入学後）申込者

- 「奨学金申込依頼書」（新規申込者全員）
「進学資金シミュレーター」結果表示画面（保護者の方向け）
（給付奨学金希望の方のみ・多子世帯含む）

予約採用候補者

- 「大学等奨学生採用候補者決定通知」
裏面を記入して持参してください

【注意】 1. 新規申込者について

「奨学金申込依頼書」の提出者を対象に、申込書類を配付いたします。

2. 予約採用候補者「進学届」のインターネットによる提出について

「採用候補者決定通知」の提出者を対象に、本学のパスワードを配布いたしますので、後日インターネットを利用し「進学届」の提出を行っていただきます。

ご不明な点等ございましたら、事務局入学係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

事務局入学係

電話 052-452-2061（代表）

高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金、授業料・入学金減免）について

しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず専門学校等に進学できるチャンスを確保できるよう、授業料・入学金の減免と、原則として返還を要しない給付型奨学金の支給を合わせて支援する制度です。

【支援対象者】

- ①高等学校卒業見込みの方
 - ②高等学校を卒業してから2年までの間に大学等に入学を認められ、進学したものであって、過去において本制度の支援を受けたことがないこと。
- ※高等学校卒業程度認定試験合格者も対象となる場合があります。支援要件の詳細は独立行政法人日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

【給付型奨学金、授業料・入学金の減免（私立専門学校の場合）】

4人家族（本人（18歳）・父（給与所得者）・母（無収入）・中学生の場合）の場合
 ※一方が無収入で、配偶者控除が適用される場合。

支援区分	年収の目安	給付型奨学金 (支給月額)	入学金減免額 (入学時)	授業料減免額 (年額)
第Ⅰ区分 (満額)	住民税非課税世帯	自宅通学 38,300円 自宅外通学 75,800円	160,000円	590,000円
	～約270万円			
第Ⅱ区分 (満額の2/3)	住民税非課税世帯に準ずる世帯	自宅通学 25,600円 自宅外通学 50,600円	106,700円	393,400円
	～約300万円			
第Ⅲ区分 (満額の1/3)	住民税非課税世帯に準ずる世帯	自宅通学 12,800円 自宅外通学 25,300円	53,400円	196,700円
	～約380万円			
多子世帯	～約600万円	自宅通学 9,600円 自宅外通学 19,000円	160,000円	590,000円
	約600万円超	給付支援なし	160,000円	590,000円
理工農系	～約600万円	給付支援なし	40,000円	147,500円
申込方法	①予約採用（入学前の申込） 高校3年春頃から高等学校で申込。 ②在学採用（入学後の申込） 進学先の専門学校で申込（予約採用で不採用になった場合も再度申込み可能。ただし、進学直後の春の申込の場合、予約採用と同じ年度の住民税情報での判定）。			

※世帯年収に応じた基準で支援等が決まります。基準を満たす世帯年収は家族構成や構成員の年齢等により異なります。
 ※2024年度より支援対象が拡充されています（年収600万円までの世帯のうち、扶養する子どもが3人以上いる多子世帯と、私立の理工農系の学部・学科に通う学生が対象となります）。
 ※2025年度より多子世帯の支援対象が拡充されています。
 ①扶養する子どもが3人以上いる多子世帯のうち年収約600万円までは授業料減免額満額支援＋給付型奨学金1/4支援。
 ②扶養する子どもが3人以上いる多子世帯のうち年収約600万円超は授業料減免額満額支援（給付型奨学金は支援なし）。
 !申請時における実際のきょうだいの数ではなく、確定済みの前年以前の税情報により確認されます。例えば、令和8年4月に進学して申請する場合は、令和6年12月31日時点の情報により扶養する子を確認することになります。
 ※在留資格について
 在留資格が「家族滞在」の方であっても、「日本の小学校等、中学校等及び高等学校等を卒業（修了）していること」または「小学校等を卒業する年齢の前に日本に入学したことがあり、日本の中学校等及び高等学校等を卒業していること」のいずれかに該当し、かつ、日本に定着して就労する意思がある方は奨学金に申し込むことが可能です。

文部科学省 LINE公式アカウント
【高等教育修学支援新制度】

日本学生支援機構
【給付奨学金（返済不要）】

日本学生支援機構
【進学資金シミュレーター】

家計負担が該当するか必ず確認してください。

※新規（入学後）に申し込む場合は、進学資金シミュレーター（保護者の方向け）の結果を確認します👉

日本学生支援機構の奨学生制度（貸与型奨学金）について

国内の専門学校等に進学する方を対象とした貸与型奨学金制度です。「第一種奨学金（無利子）」と、「第二種奨学金（有利子）」があります。

	第一種奨学金	第二種奨学金
申込資格	学力基準と生計維持者の収入上限額の要件による。※詳細は独立行政法人日本学生支援機構のホームページをご確認ください。（ホームページ https://www.jasso.go.jp ）	
貸与月額	自宅通学の場合 20,000円/30,000円/40,000円/53,000円 から選択 自宅外通学の場合 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/ 60,000円から選択	20,000円～120,000円（10,000円単位）から選択
利子	無利子	在学中は無利子、卒業後年3%上限
返還期間	最長で20年 ※修業年限・貸与額により返還期間は異なります。卒業後7か月目から返還開始。	
返還方法	①定額返還方式（月賦返還および月賦・半年賦併用返還） ②所得連動返還方式（月賦返還のみ※第一種奨学金のみ）	
保証制度	申込時に以下いずれかの保証が必要です。 ①機関保証（保証機関に加入し、一定の保証料を原則として毎月の奨学金の貸与額から差し引かれて振込） ②人的保証（独立行政法人日本学生支援機構が定める条件を満たす連帯保証人と保証人が必要）	
申込方法	①予約採用（入学前の申込） 高校3年春頃から高等学校で申込。 ②在学採用（入学後の申込） 進学先の専門学校で申込（予約採用で不採用になった場合も再度申込み可能。ただし、進学直後の春の申込の場合、予約採用と同じ年度の住民税情報での判定）。	
備考	・給付型奨学金受給の場合、第一種奨学金の貸与月額が調整されます（利用制限あり）。 <入学時特別増額貸与奨学金（一時金・有利子）> 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申込み、低所得等を理由に利用できなかった世帯の学生に貸与します。	

在学中は奨学生として勉学に励みながら充実した学生生活を送り、卒業後は貸与を受けた奨学金の返還を履行してください。
 ※在留資格が「家族滞在」の方であっても、「日本の小学校等、中学校等及び高等学校等を卒業（修了）していること」または「小学校等を卒業する年齢の前に日本に入学したことがあり、日本の中学校等及び高等学校等を卒業していること」のいずれかに該当し、かつ、日本に定着して就労する意思がある方は奨学金に申し込むことが可能です。

2026年度 奨学金申込依頼書

学校名		申込日 2026年 月 日	
専門課程	学科	コース	クラス
ふりがな		学生証番号	
氏名		生年月日	年 月 日

希望する奨学金に○印をつけてください（複数選択可）。

1. 給付奨学金 ※ (多子世帯含む)	2. 第一種奨学金 (無利子)	3. 第二種奨学金 (有利子)
------------------------	-----------------	-----------------

1. 以前どこかの奨学金に採用されていましたか。 はい・いいえ
「はい」と答えた人は、その名称 _____ 前学校名 _____
2. 現在どこかの奨学金に採用されていますか。 はい・いいえ
「はい」と答えた人は、その名称 _____
3. 現在どこかの奨学金に願書を提出していますか。 はい・いいえ
「はい」と答えた人は、その名称 _____
4. 入学時特別増額貸与を希望しますか。 はい・いいえ
『はい』と答えた人にお聞きます。以前に日本政策金融公庫の教育ローンに申込みをして、かつ融資を断られましたか。 はい・いいえ
5. 申込依頼書を提出するにあたって家族との相談は済んでいますか。 はい・いいえ
6. 奨学金を希望する理由を具体的に記入してください。
申込1年以内に家計が急変した場合は特に詳細に記入してください。

※奨学金申込依頼書の提出者にのみ、申込書類を配付いたします。
 ※正確に記入してください。
 ※提出日時・場所 **日本学生支援機構 説明会場**

※給付奨学金を希望する方は、裏面の内容をよく確認してください。

入学後の申込で給付奨学金を希望する方へ

(多子世帯を含む)

- ① 給付奨学金は、申込資格及び選考基準「家計基準（収入、資産）及び学力基準（学業成績等）」の両方を満たす人が対象になります。詳しくはこちらでご確認ください。

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>)



- ② 申込希望の方は日本学生支援機構「進学資金シミュレーター」により家計基準を満たしているかご確認ください。(<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>)



◎シミュレーションは下記の項目で進めてください。

項目	✓欄
「給付・貸与奨学金シミュレーション（保護者の方向け）」を選択	
「2026年度 春の在学採用の申込」を選択	
収入（「年収」や「所得」等）は2024年1年間（1～12月）の情報を入力	
年齢、世帯（家族の人数等）については、2024年12月31日時点の情報を入力	
申込者の進学先は「私立」「専修学校（専門課程）」「昼間（昼夜開講を含む）課程」を選択	

- ③ シミュレーション後、「奨学金シミュレーション（保護者の方向け）結果表示」を印刷し、「奨学金申込依頼書」の左上にホチキスで留めて提出してください。印刷できない場合は、写真を撮るなどして「奨学金申込依頼書」提出時に担当者に提示してください。